

## “OMOTENASHI App” 訪日観光客をもてなす宿泊施設連携プログラムの開始について

2016年9月20日

一般社団法人ゲートウェイ・アップ・ジャパン

9月7日公表の「“OMOTENASHI App”と“IntroJAPAN”について」を今後展開していくに当たり、私たち GAJa は、地方自治体、地域団体、事業者等と協力しながら、サステイナブルな（継続して自走していくことができる）事業モデルの構築に取り組んでまいります。

GAJa は、“OMOTENASHI App”の提供を既に本格的に開始しています。20万を超える Wi-Fi アクセスポイントを無料で利用できるアプリなので、訪日観光客には手間をかけダウンロードするだけの魅力があります。このアプリは、大規模災害発生時に災害情報等をユーザの利用言語で届けることを企画しているものなので、日本を旅行する間、フリー Wi-Fi サービスによって旅行者との「つながり」を作ります。そして、その「つながり」が平時にも旅行者への様々な情報提供を可能にします。

しかし、アプリの存在が訪日観光客に知られないことにはダウンロードされず、「つながる」こともできません。そこで、ホテルや旅館等の宿泊客に“OMOTENASHI App”を紹介するプログラムを開始します。

Wi-Fi サービスを全国各地で無料で利用できる“OMOTENASHI App”をダウンロードしようとする宿泊客は少なくないでしょうから、そのアプリの紹介と併せて、“IntroJAPAN”への写真やメッセージの投稿を呼びかけるのも一案です。宿泊施設や地域の PR につながるため、投稿にインセンティブを用意することも可能でしょう。「街ガイド」や「観光コースガイド」のためのコンテンツを集めることもできます。さらに、“WonderJAPAN”で施設を紹介したり、“OMOTENASHI App”のプッシュ機能を使って街中や近郊の旅行者に宿泊利用や延泊を呼びかけたりといったことも、戦略的に行えます。

宿泊施設に置かれている「自由ノート」のようなものを写真とメッセージで書き留めてもらうようにすることもアプリケーションとして開発できるでしょうし、その内容を“IntroJAPAN”で発信して施設や地域の PR につなげていくといったことも考えられます。

GAJa では、こうした取り組みを一緒に進めてみようというホテルや旅館等を募集します。詳細は、下記の事務局にお問い合わせ下さい。

**問い合わせ先：**

一般社団法人 GAJa 事務局

担当：小松崎 [komatsuzaki@ga-ja.com](mailto:komatsuzaki@ga-ja.com)